



池野 京子 (宗意原)

随想 ニュージージーランド を旅して

一度は行ってみたいと思っていたニュージージーランドの話があり、期待を抱いて申し込んだ。出発は、5月11日、28名で松山空港を出発し、約11時間後に待望のクライストチャーチに着地した。当地の季節は秋、時差は日本より3時間早いとのこと。クライストチャーチを出ると、車窓からカンタベリー大平原で、羊や牛が草をはむ風景が延々と続いているのが見えた。突然バスがストップ。何かと思えば、羊の群れが道路を横切っ

ている。当地では車より羊が多い。人間より羊の数が多いいわれているこの国らしい、のどかな風景である。世界遺産に指定されている3,754 mに万年雪を頂いたマウントクックの勇姿を主峰としたサザンアルプスの美しい大自然の、悠然とした姿が安らぎを感じさせる国立公園。澄み渡る夜空に輝く南十字星を眺めているとロマンチックになった。クイーンズタウンの風光明媚なワカティブ湖のほとりで過ごすのも魅力的で

あった。フィヨルドランド国立公園のミルフォードサウンドをクルーズ船で遊覧した。氷河の移動によって削りとられた断崖は鋭く、迫力があり、山の緑と調和した渓谷美の中間を進むと、美しい景観に圧倒された。スターリング滝では、水しぶきを頭からあびて大騒ぎ、しばらくするとタスマン海が見えてきた。観光客は全員日本人で驚いた。ロトルアでの夜は、マオリコンサートを見ながら、ハンギディナー。自身を指さしながら「USA」

と言う家族に話しかけられ、ぎこちない談笑。ワイトモ洞窟を船で行くと、天井一面を埋め尽くすツチボタルの青白い光で、まるで満天の星の下にでもいるような幻想的な感覚に包まれて、まばたきするのもおしい程、神秘的な世界を堪能した。今回の観光で、地球温暖化防止、生活排水の浄化など、一人ひとりが努力して、地球単位の美化に努めなければならぬとつくづく痛感した。

1歳ですよろしく



元気いっぱい素直に大きくなってね。

いっしきはな
一色葉那ちゃん
(宗意原)
平成13年11月18日
父 哲郎 さん
母 みゆき さん



お誕生日おめでとう。いつもニコニコでいてね。

ふくはら ちえで
福原 楓ちゃん
(惠久美)
平成13年11月2日
父 功 さん
母 麻理子 さん



あんよもやる気満々。ますますパワーアップだね！

とうとうしゅんすけ
藤堂竣介くん
(惠久美)
平成13年11月30日
父 竜也 さん
母 知子 さん



おにいちゃんたちがだいすきなともくん。元気に育ってね。

いのうえともひこ
井上友久くん
(筒井)
平成13年11月2日
父 忠久 さん
母 忍 さん

12月、1歳になられるお子さんの写真を募集しています。背景が明るい写真をお持ちのうえ、11月1日(金)~11日(月)の執務時間中に役場3階総務課秘書広報係へ(先着6名まで)。